

天城小だより



全国学力学習状況調査から

平成29年4月18日（火）に「全国学力学習状況調査」を実施しました。これは文部科学省が、調査対象として全国の学校における小学校第6学年の児童と、中学校第3学年の生徒を対象に行った調査です。国語科と算数科の2教科における第5学年までの学習内容の定着状況調査を実施しました。また、あわせて、学習意欲・学習方法・生活習慣に関する意識調査も実施しました。

【 調査の概要 】

1 教科に関する調査 出題範囲

- ・調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則出題

2 内容

・「知識」と「活用」の2種類の問題を出題

〔主として「知識」〕・・・国語A・算数A

身につけておかなければ後の学年の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・理解などを中心とした出題

・〔主として「活用」〕・・・国語B・算数B

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立てて実践し評価・改善する力などにかかわる内容を中心とした出題

・質問紙調査

生徒質問紙：調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する調査

学校質問紙：学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

調査結果の数値に一喜一憂することなく、本校の成果や課題を整理し、児童への指導や学習状況の改善に役立てたいと思います。また、各児童の学力や学習状況を把握し、児童一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげていきたいと思います。

本校の全国学力学習状況調査

1 学力調査の結果から

国語、算数とも A 問題（知識）は県、全国平均を上回りました。算数 B 問題（活用）は同等、国語 B 問題（活用）は県、全国平均をやや下回る結果となりました。

	よくできていた問題	課題となる問題
国語	○手紙の後付け、日付け、署名、宛名の配置 ○俳句の情景をとらえる	●漢字の書き「対象」「希望」 ●資料から目的や内容に応じ、必要な内容を整理して書く
算数	○飼っている動物調べ 二次元表の整理 ○立方体における面と面の位置関係	●小数のたし算 四則混合の計算 ●割合「最小の月」の直径を求める

国語科の学習内容には、短歌や俳句、古文や漢文など、伝統的な言語文化に関する事項があります。

雪とけて くりくりしたる 月夜かな 小林 一茶

「くりくり」の表す情景を問う問題です。本校では、開校以来、地域、保護者のみなさまの御協力をいただき、年間 2 回の俳句教室を実施しています。伝統的な言語文化に親しむよい機会となっています。

漢字の書き問題では「対象」が出ました。英語でいうと「オブジェクト」です。6 年 4 月の算数の学習が「対称」だったこともあり、「シンメトリー」に流されてしまったようです。同音異義語については、くりかえし指導していきますが、予定帳、日記、ノートなど、ふだんから漢字を使用する習慣づけを図りたいものです。「希望」の「希」については、筆順が気になりました。誤答とまではならないものの「メ」と「ナ」、「布」など、正しい筆順が身につけていないと誤字につながる危険性があります。

算数では、「10. 3 + 4」の問題に対し「10. 7」の誤答が見られました。位をそろえず、末尾をそろえて計算したものです。「6 + 0. 5 × 2」に対しても「13」「16」といった誤答が見られました。四則混合の計算順序は 4 年生の学習内容です。

また、算数 B（活用）では、割合の問題が出ました。月と地球の距離によって、見える月の大きさは異なります。最大の月の直径は、最小の月の直径より 14% 長いそうです。最小の月を 1 円玉、直径 20 mm とすると、最大の月の直径はいくつか、というものです。

$$20 \times 1.14 = 22.8 \quad 20 \times 0.14 = 2.8 \quad 20 + 2.8 = 22.8$$

日常の事象を、数学的に解釈する力も求められています。

2 児童質問紙の集計から

【 よい表れが見られた項目 】

- ◇ 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。
- ◇ 学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。
- ◇ 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- ◇ 人が困っているときは、すすんで助けていますか。

【 課題となる表れが見られた項目 】

- ◆ 自分には、よいところがあると思いますか。
- ◆ ふだん 1 日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVD を見たり、聞いたりしますか。
- ◆ 家の人と将来のことについて話すことがありますか。
- ◆ 読書は好きですか。

運動会への取り組み、後期委員会の委員長への立候補など、学級だよりでもお伝えしている子どもたちのよさが伝わってきます。地域行事への参加は、例年、県・全国平均と比べ、非常に高くなっています。

一方、テレビ等の視聴時間については、6 年生の約半数近くが 3 時間以上と解答しています。これは平均と比較し、長時間の視聴となっています。

3 今後の取り組みについて

- ① 授業内容の工夫や毎週火曜日、金曜日の朝に行っている学びの時間の活用、家庭学習習慣の確立を通し、知識、技能の確実な定着を図ります。
授業において、身につけた知識、技能を活用する場を設定し、思考力、表現力の育成を図ります。
- ② ほめほめカード、家庭読書の日の継続、おたよりの発信など、保護者のみな様との連携を通し、家庭学習、道徳教育の充実を図ります。
- ③ 子どもの生活習慣の改善については、保護者のみなさまと協力して取り組んでいきたいと思ひます。
知徳体の調和がとれた活力ある子どもの育成をめざします。

文責 長島 聡